

2022 年 2 月 14 日
多摩都市モノレール株式会社

2022 年 3 月 12 日 (土)
ダイヤ改正を実施します。
～ご利用動向の変化に対応し、駅停車時間・運転間隔を見直し～

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：醍醐 勇司）では、2022 年 3 月 12 日（土）にダイヤ改正を行います。

今回は、コロナ禍によるご利用動向の変化に対応し、朝ラッシュ時間帯における主要駅の停車時間短縮による速達性の向上、夜間閑散時間帯の運転間隔の変更を中心とした改正を行います。

（初電車の繰り下げ及び終電車の繰り上げはいたしません。）

詳細は下記のとおりです。

記

1. 改正日

2022 年 3 月 12 日（土）

※ダイヤ改正後の各駅時刻表のホームページ掲載は、2022 年 3 月上旬を予定しています。

2. 改正のポイント

①平日朝ラッシュ時間帯の主要駅停車時間短縮による速達性の向上

2021 年度の朝ラッシュ時間帯の乗車人員がコロナ前の 2019 年度比で約 2 割減少していることを踏まえ、多摩センター行き列車の主要駅の停車時間を短縮し、全線の所要時間を最大 80 秒程度短縮して速達性の向上を図ります。

なお、コロナ収束後のお客様の戻りに備え、運転間隔・本数については概ね現状を維持いたします。

②平日・土休日の夜間閑散時間帯の運転間隔見直し

2021 年度の 20 時以降の乗車人員がコロナ前の 2019 年度比で約 3 割減少していることから、運転間隔を見直します。

《夜間閑散時間帯の運転間隔（立川北駅基準）》

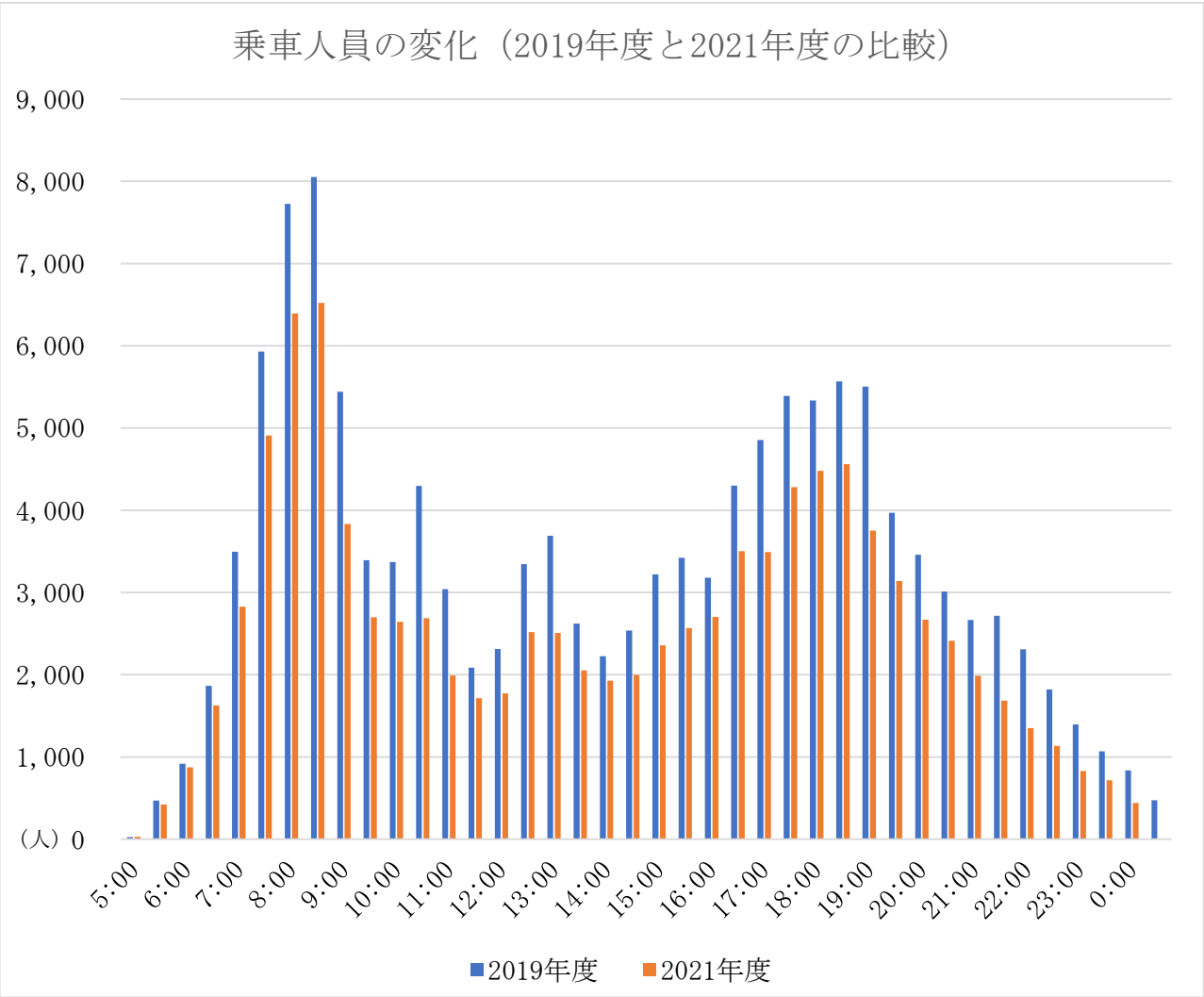
20 時台：8～10 分間隔 ⇒ 8～12 分間隔

21 時台：8～13 分間隔 ⇒ 10～15 分間隔

22 時台：11～15 分間隔 ⇒ 14～15 分間隔

23 時台：11～22 分間隔 ⇒ 18～22 分間隔

3. 参考データ



時間帯別の比較		乗車人員の変化
早 朝	(7:00以前)	-10%
朝ラッシュ	(7:00～9:00)	-18%
日 中	(9:00～16:00)	-26%
夕ラッシュ	(16:00～20:00)	-21%
夜 間	(20:00以降)	-33%
全日平均		-23%

※参考データは、2019年11月11日～15日、2021年11月8日～12日の全駅改札通過人員数の平均です。

以 上

【お問合せ】
 多摩都市モノレール株式会社 運輸部運転グループ
 TEL042-526-7800(代表) (受付時間 平日 9:00～17:45)